

TCフォーラム運営会議議事録・政策勉強会開催報告

納税者権利憲章をつくる会/TCフォーラム事務局

◎2022年9月26日(月)15時から、納税者権利憲章をつくる会/TCフォーラムの第16回運営会議および政策勉強会が開催されました。

出席者(11人)

1. 報告事項

前回運営会議(7月28日)以降の報告

1-1 各界との連携/会議への出席

- ・いのちとくらしを守る税研集会実行委員会に出席
- ・2023年1月28日(土)、29日(日)開催に出席予定
(開催はハイブリッド【東京土建本部会館(対面)とオンラインの併用】方式)


2. 審議事項

2-1 TCフォーラム拡大学習会のオンライン(遠隔)開催について

運営会議で、審議のうえ、次のとおり決定した。

- ①日時:11月16日(水)15時~17時(オンライン開催)
- ②拡大学習会基調報告のテーマおよび講師

23年10月のインボイス方式移行と同時に導入される
電子インボイス/デジタルインボイスと納税者の権利
~事業納税者の権利利益が護られてはじめてデジタル化はゆるされる
講師 石村 耕治
(TCフォーラム代表委員・白鷗大学名誉教授)

※当日に資料としては、TCフォーラム研究報告2021年9号「電子インボイスとは何か」
 [TCフォーラム研究報告2021年9号](#)

拡大学習会当日のレジメ/資料は、別途作成のうえ、できるだけ速やかにオンライン配付します。

【拡大学習会での基調報告の概要】

1. そもそも電子インボイス/デジタルインボイスとは何か？
2. わが国での電子インボイス/デジタルインボイス電子インボイス導入の準備状況～デジタルインボイス推進委員会（エイパ）とは
3. 諸外国の電子インボイス
4. 電子インボイス/デジタルインボイスの危険な使われ方
5. 「電子インボイス/デジタルインボイスで中小事業者の事務負担が減る」はフェイク？
6. 電子インボイス/デジタルインボイスの真の狙いは「商取引のデジタル国家監視」システム、「記入済電子消費税申告制度」の導入
7. ギグワーカー向けの「業務に係る雑所得」区分、いわゆる「副業/兼業に係る所得」区分の新設と電子インボイス/デジタルインボイスの功罪
8. むすび～事業納税者の権利利益が護られてはじめてデジタル化はゆるされる

2-2 調査研究課題…継続

- ①税理士管理官についての調査研究
- ②納税者支援調整官制度の活用状況について調査
- ③質問応答記録書が内部でどのように使われているか調査

2-3 政策勉強会の開催

以下のテーマについて政策勉強会を開催した。

時機を得た自動物価調整自制導入

～「物価スライド税制」のすすめ

生活者向けの究極のインフレ税退治策の米日比較

報告者 石村 耕治

(本会代表委員)

※当日に資料として、TC フォーラム研究報告 2022 年 4 号「時機を得た自動物価調整税制導入」 TC フォーラム研究報告 2022 年 4 号【9 月改訂版（2 訂）】を使用した。

2-4 次回（第 17 回）運営会議および政策勉強会の開催

- ① 日時 2022 年 10 月 24 日（月）15 時～15 時 30 分
 - ② 開催方式 オンライン（遠隔）開催
 - ③運営会議終了後、政策勉強会 15 時 30 分～17 時
- ◎テーマおよび報告者

インボイス方式導入の再考を

菊池純（運営委員・税理士）